

2015.11.16

「公共交通機関等における
ベビーカー利用に関する協議会」

公共交通機関におけるベビーカー利用に関する ベビーカー利用実態の変化について

—神戸市の乳幼児の保護者を対象とした5年前の調査と比較して—

神戸女子大学 家政学部
西本由紀子



研究の背景と目的

2014年3月 国土交通省において
公共交通機関におけるベビーカー利用に関する取り決め



乳幼児連れの外出環境についても変化がみられる

- ベビーカーの利用状況や利用者の意識に
どのような変化がみられるのかを明らかにする

ベビーカーでのお出かけに関するアンケート調査

環境の変化に伴い、ベビーカーの利用実態は前回の調査(2009年)と比較して、利用状況や利用者の意識にどのような変化がみられるのか、また利用状況やヒヤリハットについての変化はみられるのか、などを明らかにする。

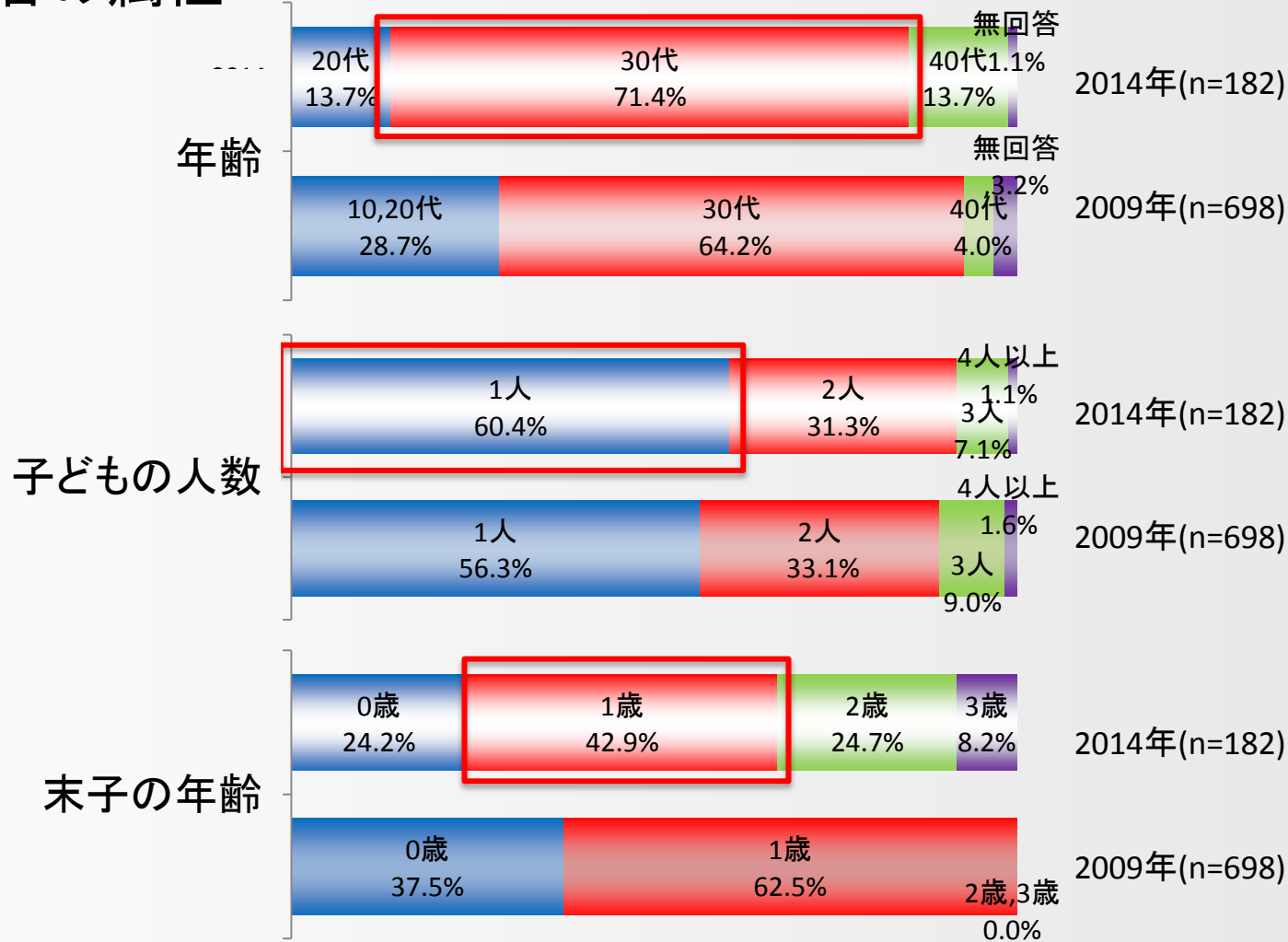
ベビーカー利用者を対象とした意識調査

調査概要

調査概要	
調査対象	神戸市内の福祉センターや児童館などで行われている子育てサロンや子育てサークル等
調査方法	質問紙調査(留置自記法)
配布／回収方法	事前郵送配布／直接回収 一部、直接配布／直接回収を行った
調査時期	期間は2014年9月～11月
回収率	93.8% (有効回収数: 182票／配布数:194票)
調査項目	<ul style="list-style-type: none">・属性(年齢、子どもの人数、居住地区)・ベビーカーを使っての外出について(使用用具、外出有無)・公共交通機関を利用した外出について(頻度、同行者)・電車、バス車両内のベビーカーの状態(乗降時、乗車中)・周囲からの手助けと周囲への手助け依頼(頻度、内容)・電車、バスでベビーカーを利用時のヒヤリ・ハット経験・電車、バスでベビーカーを利用している際の周囲の反応・ベビーカー使用に際し、注意している点・ベビーカーキャンペーンのポスターやチラシの認知度

ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

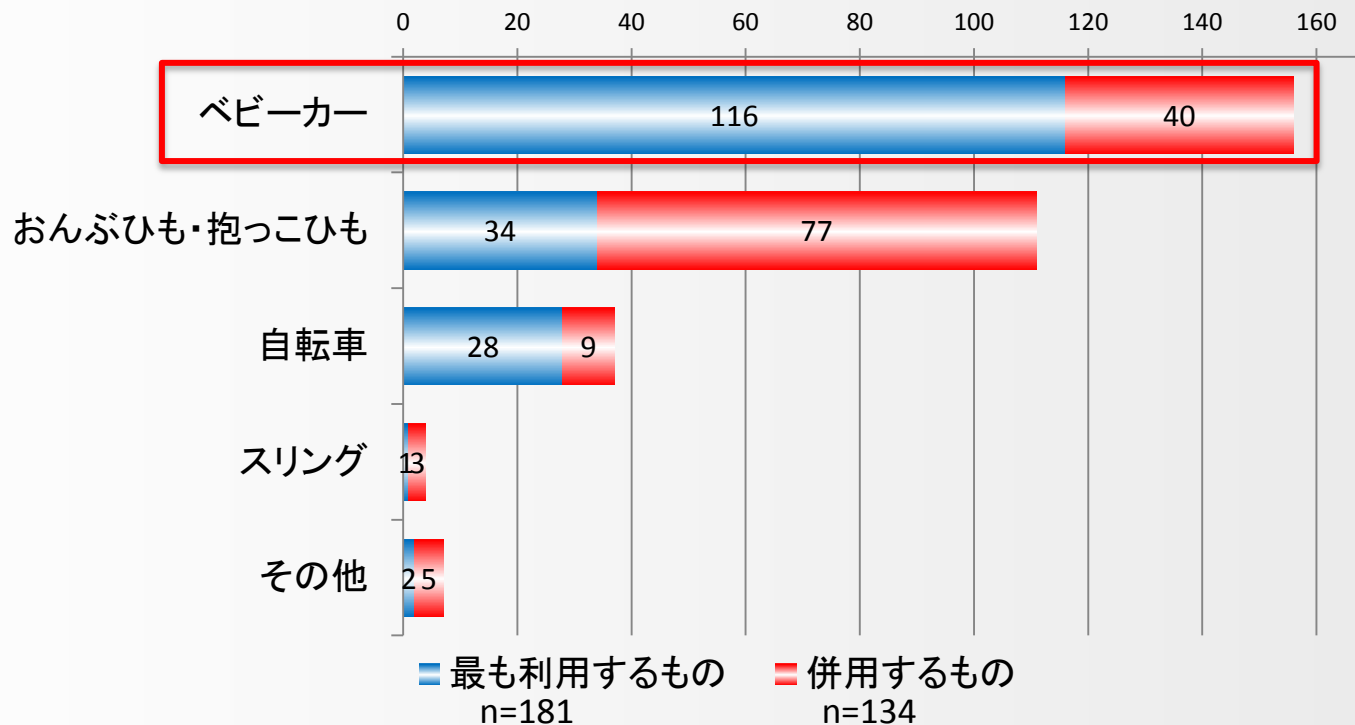
①回答者の属性



ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

②子ども連れでの外出用具（2014年調査結果）

子ども連れでの外出用具としてはベビーカーが最も利用されていた。

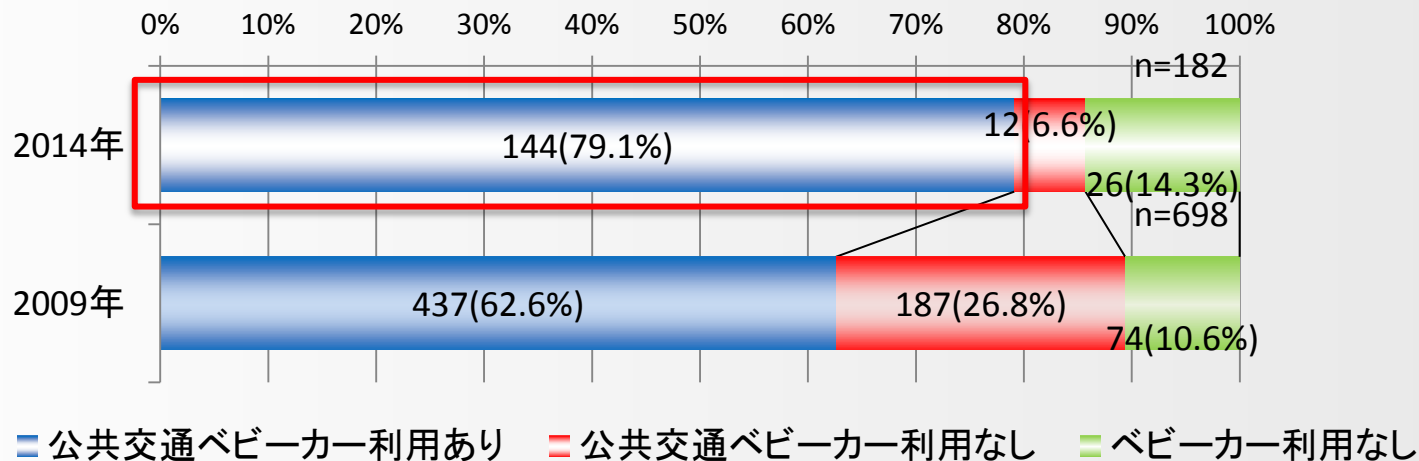


子どもと外出する際使用する外出用具
(最も利用するもの、併用するもの)

ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

③公共交通機関でベビーカーを利用する割合

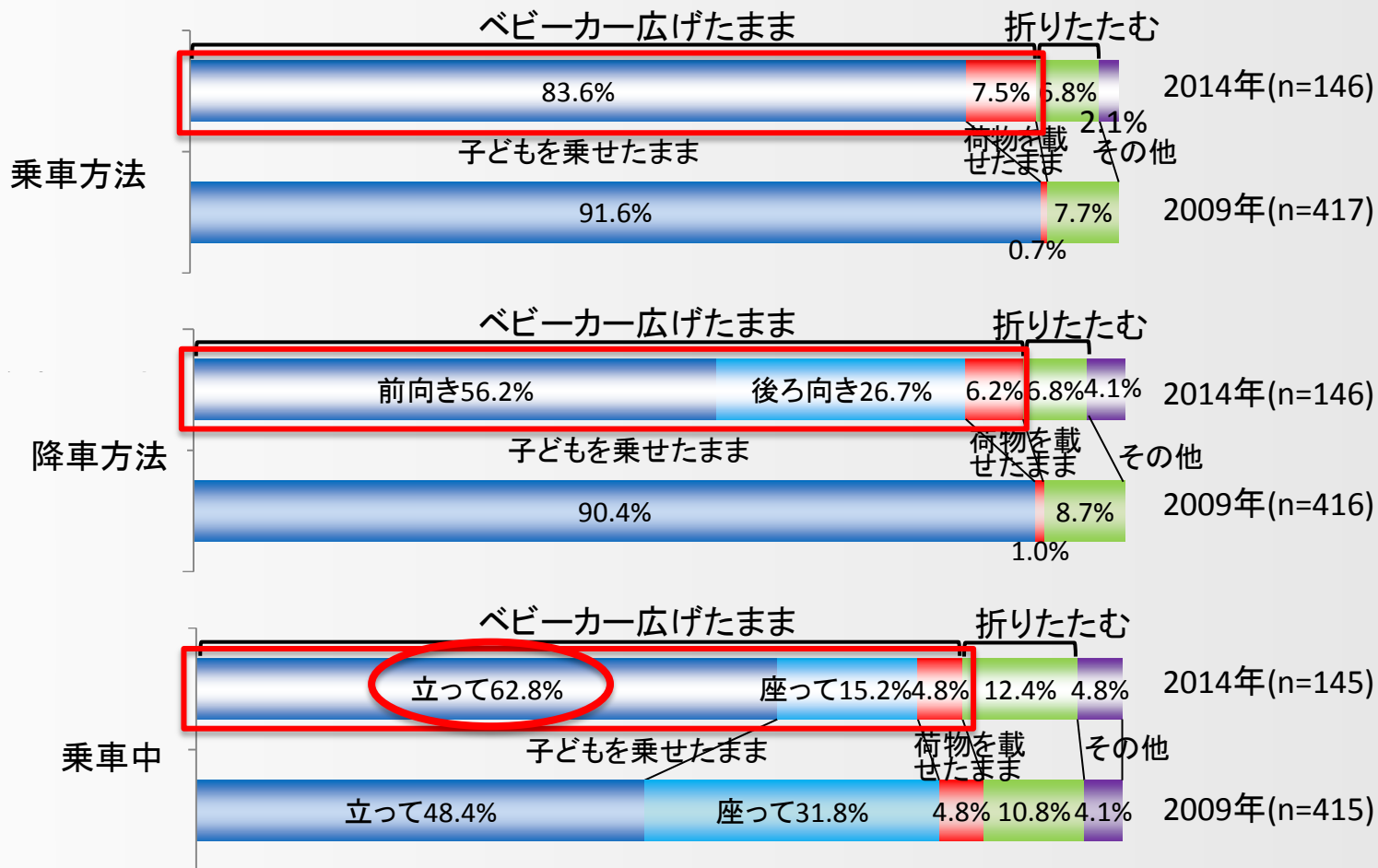
公共交通機関においても「ベビーカーを使って外出する」割合は、前回の調査と比較し、16.5%増加した。



公共交通機関でベビーカーを利用する割合

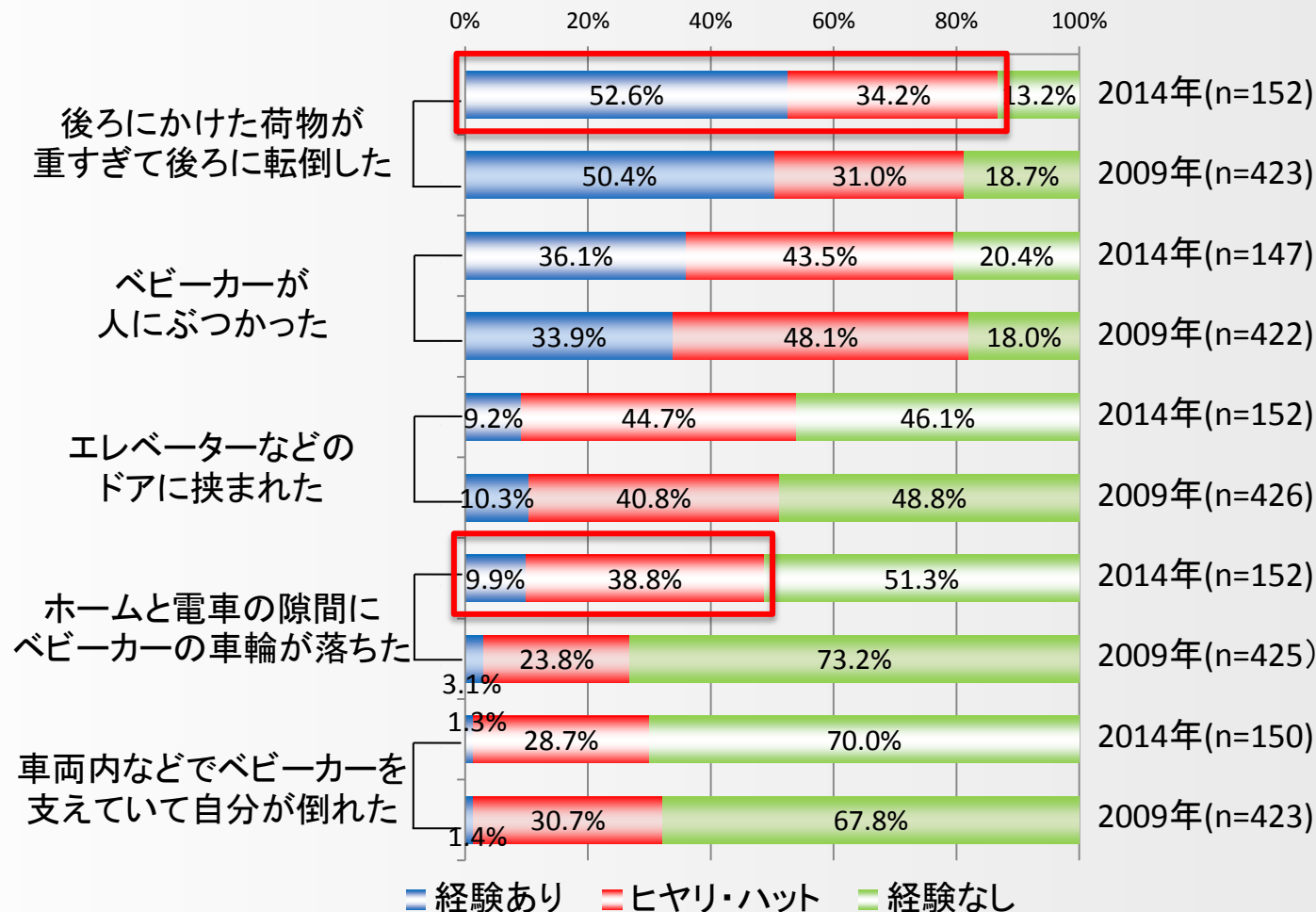
ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

④電車への乗降、乗車中のベビーカーの状態



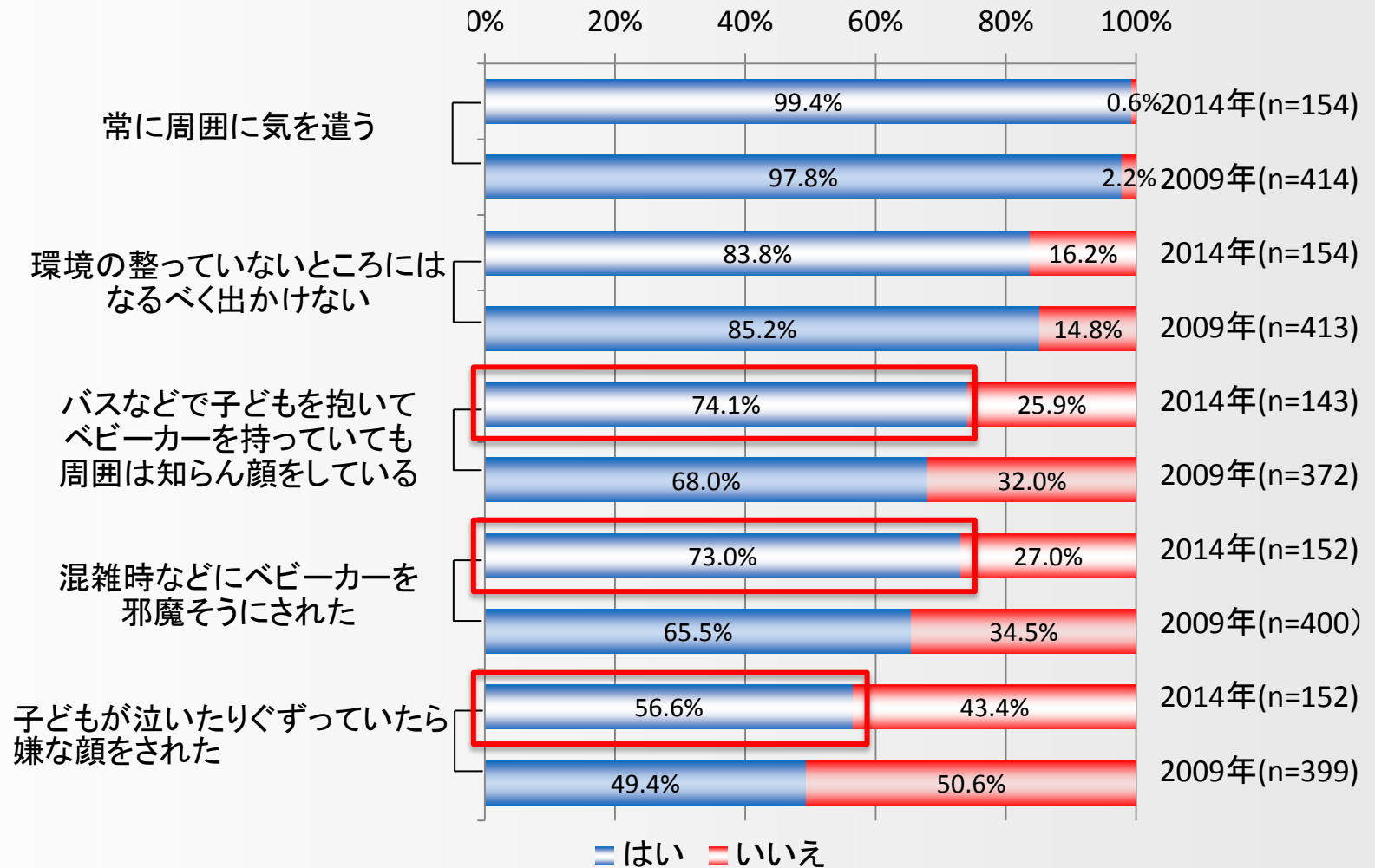
ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

⑤事故につながる可能性のあるヒヤリ・ハット事例について



ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

⑥ 周囲からの反応、周囲への反応について



ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

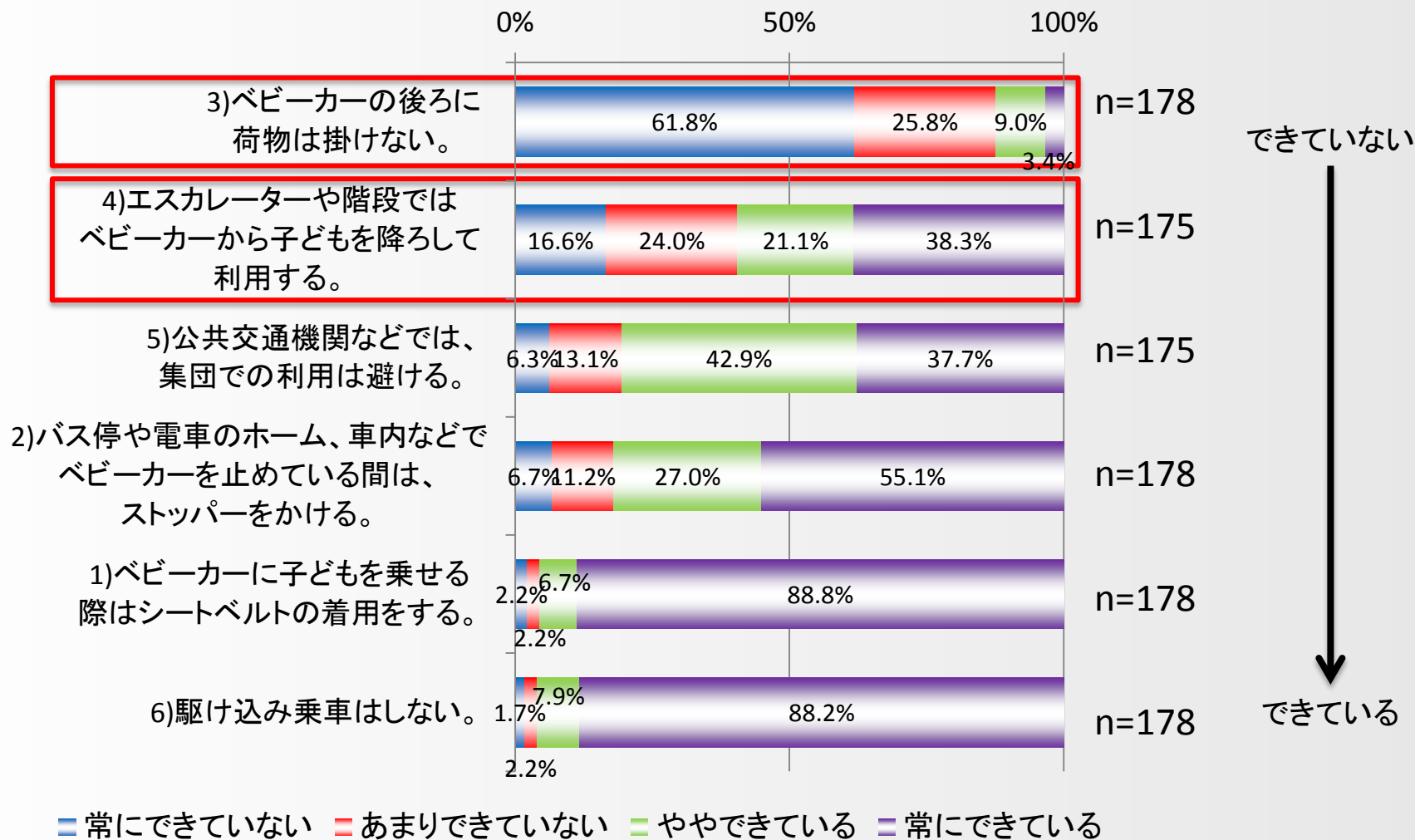
⑦ベビーカー利用時の注意点

ベビーカーの利用時に注意すべき点(下記6項目)について、「常にできている」から「常にできていない」の4段階で評価し回答してもらった。

- 1)ベビーカーに子どもを乗せる際は、シートベルトの着用をしている。
- 2)バス停や電車のホーム、車内などでベビーカーを止めている間は、ストッパーをかけるようにしている。
- 3)ベビーカーの後ろに荷物は掛けないようにしている。
- 4)エスカレーターや階段ではベビーカーから子どもを降ろして利用している。
- 5)公共交通機関などでは、集団での利用は避けるようにしている。
- 6)駆け込み乗車はしないようにしている。

ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

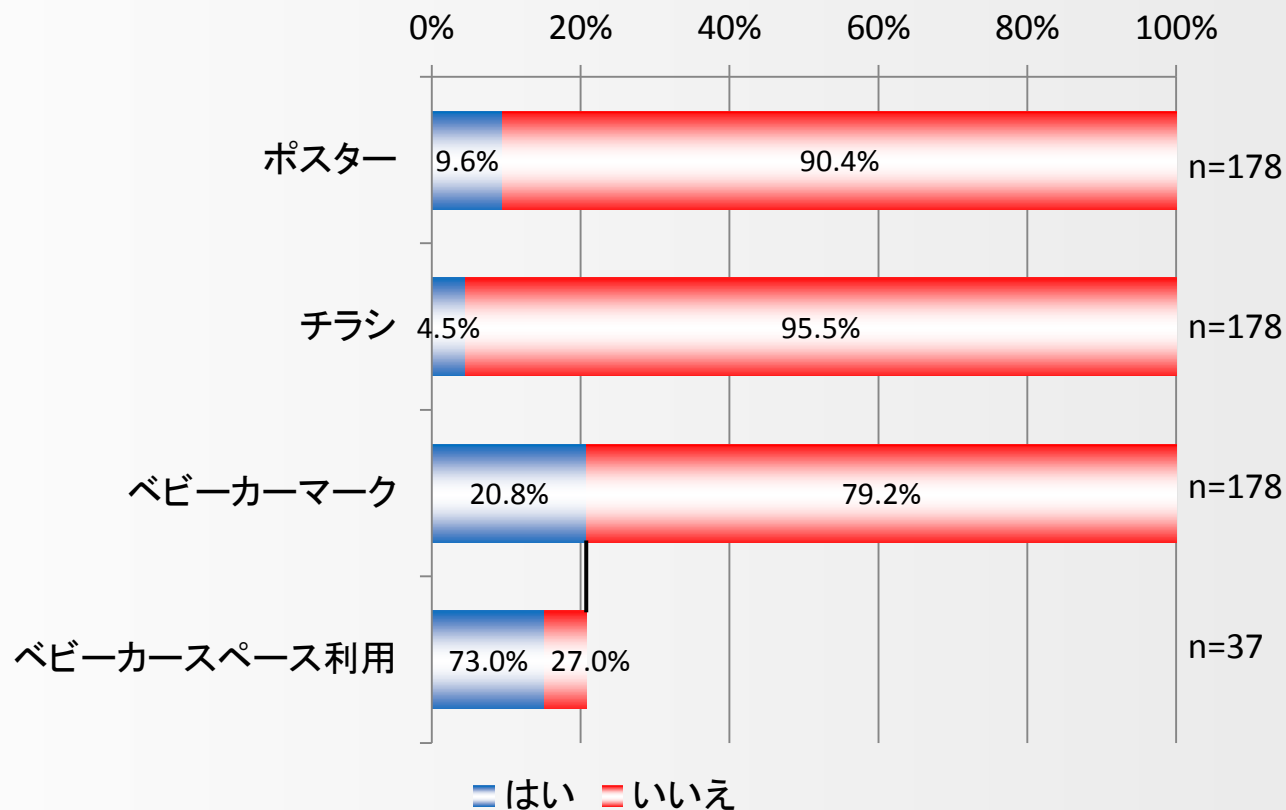
⑦ベビーカー利用時の注意点



ベビーカー利用者を対象とした意識調査結果

⑧「ベビーカーの安全な使用」に関するチラシの認知度

ベビーカーキャンペーンで配布されたチラシについてはベビーカー利用者
にあまり周知されていなかった。



ベビーカーに関する安全教室の実施

目的:

意識調査の結果から、ベビーカー利用時のヒヤリ・ハット事例は増えていることが明らかとなった。重大な事故が起こらないよう、安全なベビーカーの使用方法を理解してもらい、ベビーカー利用者の意識を変える。

内容:

現在の子育て環境について

ベビーカー利用時に実際に起きた事故など、具体的なヒヤリハット事例
事故を防ぐための安全な利用方法

実施:

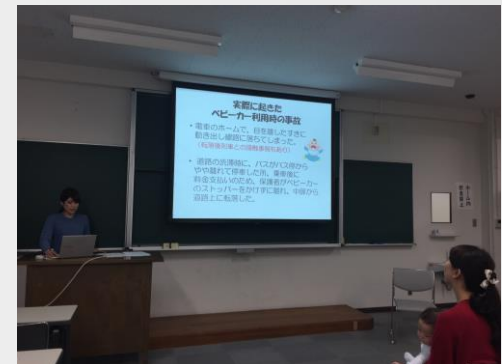
2015年 1月26日(月) @神戸女子大学

参加者3名

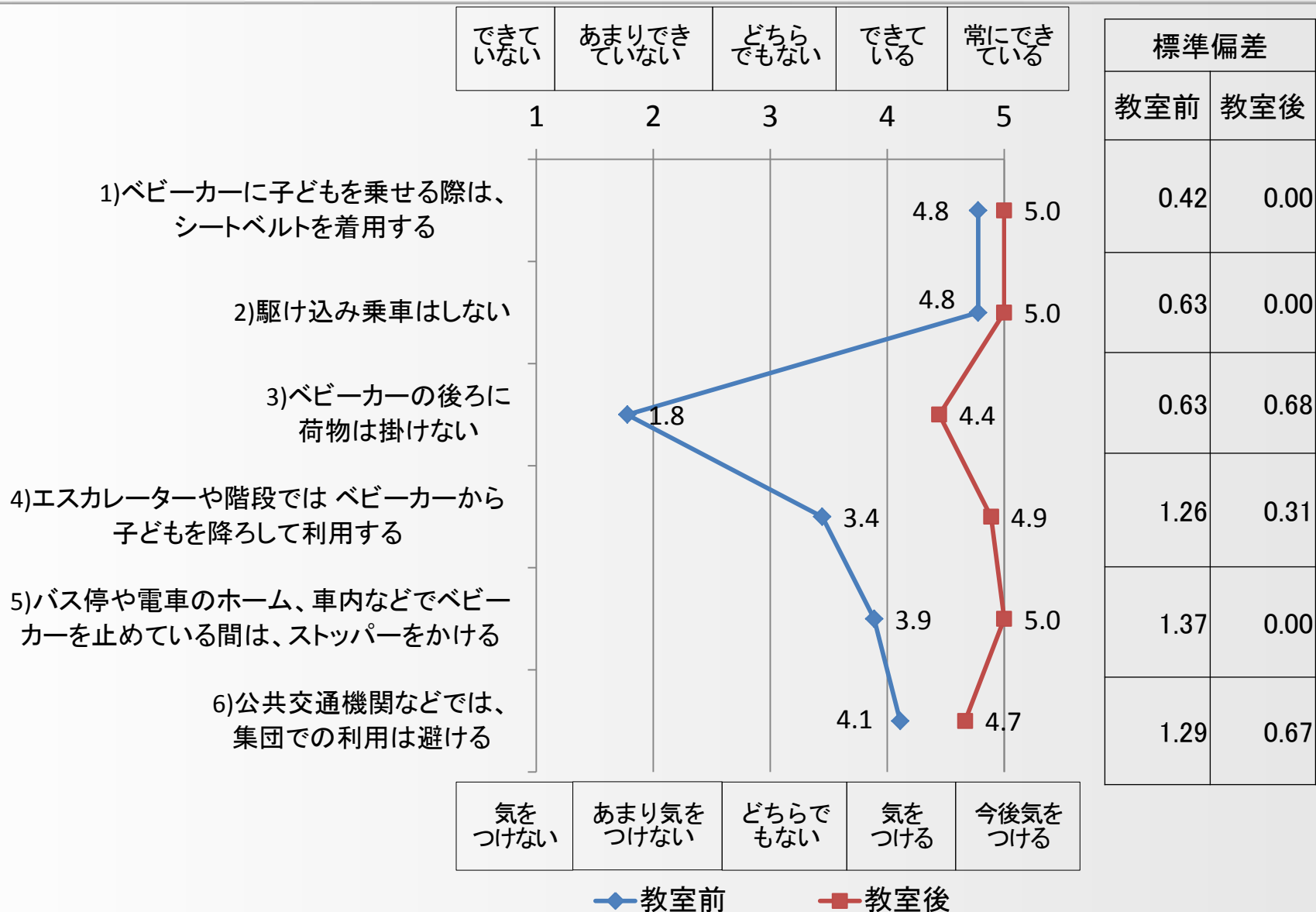
2015年 1月30日(金) @U児童館

参加者15名

ベビーカー利用者の意識調査結果をもとに、ベビーカーを安全に利用するための安全教室を実施し、評価を行った。



ベビーカーに関する安全教室の実施結果



まとめ

ベビーカー利用実態調査の結果

公共交通機関においても「ベビーカーを使って外出する」割合は増加
その一方で、ヒヤリ・ハットの経験が増えている
周囲からの冷たい反応は微増している



ベビーカーの安全な使用の周知

周囲への理解を求める効果的な普及策

物理的環境整備も行いつつ、社会的意識を変えていく必要がある。